

笑顔で自然にふれあおう！ サマーキャンプ

平成 28 年 8 月 5 日 (金) ~ 7 日 (日) 朝霧野外活動センター



1 班

2 班

3 班

5 班

4 班

今年のサマーキャンプは『えがおで自然にふれあおう！』をテーマとしました。朝霧の大自然のなかで過ごす 3 日間のキャンプを通じて、新しい仲間との交流を深め、思い出をいっぱい持ち帰るのが目的です。

一日目のメインは『星の観察』です。夜、実際の星空をよりよく観察するための予習として、お昼過ぎに朝霧の施設内にあるプラネタリウムを見ました。お昼ご飯の後で少し眠気が来てしまった子や役員もいたようですが、目的のためにと眠い目をこすりしっかりと見ました。

夕食の後に、実際の星の観察をする予定だったので、夕食の支度をしている最中も天候が心配でした。ここ近年の天候だと、午前中晴天でいても午後になると雲がだんだん出て来て、夕食後の空はうすら雲で覆われて星が見えない事が多かったのです。しかし、今年はそんな心配は一切なく、言葉では言い尽くせないほどの満天の星空を見ることができました。また、目的の『夏の大三角』を見ることができ、子ども達たちも大喜びでした。

二日目は朝霧の自然を満喫する野外散策を行いました。午前中は晴天に恵まれたので、子どもたちの熱中症の対策も兼ね、当初午後に計画をしていた長いコースのウォークラリーを午前中にして、日中の一番暑い時は施設内の林の中のコースを午後に行うことにしました。携帯顕微鏡を使いながらポイントを回ったり、林の中に結び付けられた 4 色のバンダナを見つけたり、色々なクイズやゲームをしながら自然を満喫しました。

また、夜にはキャンプファイヤーを行いました。クライマックスは女神の登場です。朝霧の森の奥に住んでいる女神が、静岡からのももたちがキャンプに来たと知り、大切な火を灯します。その火を見つめながら、初めて一緒に共同生活をする仲間と日々を振り返り、いろいろなことを語り合いました。どの子も素直な気持ちになり仲間の絆がより一層深まったようでした。

